

松陽発見図

いつも何気なく歩いている地元。少し見方を変えるだけで思いもよらなかった発見をします。この地図に載っているのはそんな発見の種です。この地図で気づいたものを見に行く途中、さらに新しい松陽に出会えるかも。さあ、自分たちの街を発見に行きましょう！

夏祭り

ふれあい夏祭りは二〇一〇年より行われている松陽地区のお祭りです。今では恒例となつていますが、発足当時は松陽自治連の初めての思い切った行事だったそう。

当日には大きな音が設置され、西京区の中でも自治連の会生歌、生演奏で盛り上げているのは松陽だけだそうです。またカレーやかき氷などのお店も多く並び、浴衣で夏を楽しむにはもってこい！

尊蔵地殿染

染殿地蔵尊は、平安時代の文徳天皇の后(崇徳)心である染殿后が安産を祈願して作らせた地蔵で、現在奉られているのは鎌倉時代の作品です。身重の女性がお腹を支えるために巻帯を巻いていることが特徴で、日本最大の地蔵でもあるんだそうです。今では月に一、二回しか開帳されませんが、毎年、地蔵盆が行われたり地域で育てたお花をお供えするなど、地元の方々により大切にされています。



吉田屋

京都内外からお客さんが訪れる、駄菓子やお菓子の御座屋さんです。西京区でお店を始めたのは、四十九年前です。学校が出る前、京都特有の地蔵盆、また保育園、デイサービスなどで行われる楽しいイベントを支えるお店です！



児童館

設立して7年目の松陽児童館は子どもの「したい」を大切にしています。

ドッジボールからマンカマ(おはじきを使った遊び)まで、いろいろな遊びをして楽しんでいきます。皆で決めて料理したり、紙ヒコーキ名人に来てもらったり、楽しいイベントいっぱい！また、子育てお母さんを支えるボディーケアやヨガ教室も行っています。



西嶺保育園

自然に囲まれた保育園です。園児の数は八〇人を超え、様々な学区から集まっています。イベントがたくさん行われ、大人と子どもが互いに楽しめるよう工夫されています！また小学校やライフ・イン京都との交流もあります。川や山で遊ぶ機会が多く、作品を展示するなど、様々な個性のあふれる楽しい保育園です！

自然と一緒に育つ



松陽と動物

ヌートリア
シカ

昔は小学校にはクジャクもいました。



松陽の地蔵たち、松陽を歩いている、たくさん人の地蔵に出会えます。地蔵以外にもちよっと変わった像がほら探してみよう！



松陽のへ

昭和四六年創立、松陽の誕生とともに生まれたこの松陽小学校は、学区の中心に位置しており、卒業生の子どもたちもよく通っています。最近では北校舎の裏が憩いのスペースとして整備され、そこには用務ドデスクが設置されています。子どもも先生もみんな元気で、活気溢れる小学校です。



西京図書館

小学校のすぐ近くにある西京図書館は、2階は児童書が所蔵されていて子どもでにぎわっています。月に2回ほどお楽しみ会、読み聞かせなどのイベントがあります。これらイベントには親子連れが多く、松陽地区だけでなく様々な地域から人が集まります。



松陽の秘密基地

松陽できるまで

土家...つまりお墓がいっぱいありました。霊柩というらしい人のお墓です。

天皇の村もお墓だよ。



12年前

19軒しかなかった民家もだんだんと増え...小学校ができました！

松陽地区誕生!

40年でこんなに変わりました！



にんげんくんとやくしちゃん
ほんたい
ゆめ
けんか
やくしちゃん